

2025 FISU World University Games

Report 2 (7/20,21)

7月20日(日)、21日(月)

会場がプレオープンとなり水上トレーニングが開始できるようになることから、まずホテルからレンタルカーでオールを運搬しました。その後レンタルボートをセッティングし、トレーニング開始となりました。レンタルボートは、欧州以外のチームはフィリッピ社から製造から3年以内の艇が割り当てられています。



レンタルボートを受け取り、セッティングを開始するWUG日本代表チーム。

セッティングを終えたクルーは次々と水上へ繰り出していきました。



奥: W1x井上選手(立教大学)。手前: W2xクルー。
左から S猪野選手(明治安田)、B岸本選手(NTT東日本)。:



M2-クルー。左から B上戸選手(明治安田)、S青木選手(明治安田)。



M2xクルー。左から B中島選手(日本大学)、S宮口選手(NTT東日本)。



M1x 菅原選手(関西電力)。

ローイング競技会場の施設紹介



ローイング競技会場は、ウォーミングアップなどに使用できるトレーニング機器や、トレーナールームなども充実しております。



アスリートラウンジには、軽食や飲み物が用意され、自由に飲食ができます。

7月21日(月)はスタッフの一部を除き、午前のトレーニング後に宿泊先を移動しました。トレーニングには地元ドイツチームも来ておりました。WUG日本代表チームの選手たちは大会に向けた調整を進めておられます。



M1x 菅原選手(関西電力)。



W1x井上選手(立教大学)



W2xクルー。左から B岸本選手(NTT東日本)、S猪野選手(明治安田)。